

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設名	みずなら保育園
所在地	品川区東品川3-21-10 ヤダビル2階

1 活動のテーマ

英語であそぼう

<テーマの設定理由>

当園では、外国語教育に関心を示す保護者の方が多く、外国との接点を持つご家庭も増えてきている。現在、小学校では英語教育が行われていて、英語が園児にとって身近な興味となっていることから、月2回ペースでネイティブ講師による「英語で遊ぼう」という英語教室を実施し、英語の曲に合わせて歌ったり、簡単な挨拶を英語でしてみたりして英語に親しめるようにしている。異国の文化や言葉に触れ、異文化に興味、関心をもち、多様な人と関わる楽しさを味わえるように英語に設定した。

2 活動スケジュール

レッスンシラバス 英単語 (※カッコ内は、Song)
4月…感情、数字 (If You're Happy and You Know It.)
5月…色、形 (Sing A Rainbow)
6月…動詞、スポーツ (Yes, I can.)
7月…スイーツ (I love Sweets.)
8月…果物 (Let's Go To The Supermarket(Fruit) / Fruits So Yummy)
9月…野菜 (Let's Go To The Supermarket(Vegetable) / Vegetable Song)
10月…ハロウィン (Go Away!・Trick or Treat, Give Me Something Good to Eat)
11月… (The Finger Family)
12月…クリスマス (S-A-N-T-A・5 Little Elves)
1月…身体部位 (Elephants Have Wrinkles)
2月…動物 (The Animals on the Farm・The Monkey Dance:Do the Monkey!)
3月…楽器 (Can You Play Guitar?)

3 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

※活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具

「英語で遊ぼう」の時間は円形に椅子を配置し、講師との距離を近づけて口の動きや表情などがよく見える環境を整えるようにした。真似し易いようにすることで、英語に興味を持ち意欲的に活動に参加できるようにした。

4 探究活動の実践

<活動の内容>

日々の生活の中で、よく使用する簡単な単語を教えてもらうようにしたことで、英語での発音と行動が結び付けやすく理解しやすかった。生活発表会で演じる劇をベースとするストーリーはあるものの、創作劇として役決めや台詞もこどもたちで話し合っ決めていった。話し合いの中で、「英語で台詞を入れたらいいんじゃない」という意見が出るなど、英語に触れる機会を多く持てたことで興味関心を高めることが出来た。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

※活動の様子が分かる写真を2枚以上を貼付してください。
(HPなどで公開する可能性がありますので、公開可能なものを使用ください。)



5 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

(英語 1学期まとめ)

- ・体の部位を当てるゲームが面白かった。あえて間違えた部位を言って、つられずにタッチするのは難しかったけど、楽しかった。(こどもの感想)
 - ・today、tomorrow、yesterday など、時系列の英語を教えてもらった。ジェスチャーも一緒に行うので、わかってきた。(こどもの感想)
 - ・いろいろなスポーツができて、できるかどうか聞いた。
- なんて聞くのと尋ねると→Can you play soccer?などと言って答えることができていた。
友だち同士でも聞いてみたりしていた。

(英語 2学期まとめ)

- ・季節の行事(ハロウィン)にちなんで英単語を教えてもらった。初めて聞く単語もあったが、講師の真似をして言ってみようとする姿が見られた。音楽に合わせて単語を発語していき、楽しみながら初めて聞く英単語に触れていった。
- ・みんなの前での発表は緊張してしまう子もいる。
- ・月の言い方を教えてもらった。自分の誕生日を中心に覚えていった。

(英語 3学期まとめ)

- ・アルファベットの書き方を習った。「I'm trrr!」と言って手を挙げ、積極的に前に出て発言しようとする子が増え、「Good job!」と褒められると嬉しそうにしていた。
- ・自分の誕生日の言い方をなかなか覚えられない子が多く、「月はわかるけど、日にちが難しい」などと言って苦戦していた。英語が得意な友だちに教えてもらうなど、助け合う姿も見られた。また、劇発表会を自分たちで台詞を考えた創作劇としたところ、英語の台詞を入れたいという意見が出た。英語での台詞も講師から習った単語など思い出しながら積極的に意見を出し合う姿が見られた。

(英語 4学期まとめ)

- ・アルファベットの小文字の書き方を習った。英語講師の真似をしながら行い、「pとqが難しい」などと言っていた。
- ・dayとdateの違いが難しかったが、聞き分けられた児を中心に答えていた。
- ・体の部位を英語で言い、間違えずにタッチをするゲームを行った。「1回間違っちゃったけど、あとは全問正解した」「全部当たった」など、引っ掛からずにできている児もいた。
- ・新しい英語の曲にも意欲的で、歌詞が分からないながらも、雰囲気に合わせて積極的に参加する姿が見られた。